

人生に「普通」ってない。 それが「普通」

難聴・中途失聴者の中には、聞こえなくても聞こえるふりをして無意識に「普通」に合わせようとしてしまう事があるのでないでしょうか。進行性難聴の当事者として見つけてきた生き方をお話します。自分らしい生き方のヒントを見つける時間にしてみませんか。

講演後半には、対話・交流がありますが、カメラOFF、チャットで発言または発言なしの参加も歓迎です。

講師プロフィール

先天性の進行性難聴（ペンレッド症候群）の当事者。幼少期から「普通に合わせること」が苦手な中で生きてきた。大学卒業後は特別養護老人ホームに約5年勤務。福祉の現場で、様々な生き方や価値観に触ってきた経験をもとに「普通とは何か？」を問い合わせている。2018年NPO法人UBUNTUを設立。「誰もが自分のライフデザイナーになれる街を創る」という理念のもと現在は理事長として活動中。



荒井 綾子氏

精神保健福祉士/介護福祉士/保育士

日時:令和8年1月25日(日)14時~16時*終了後プチ交流を予定

場所:Zoom(参加者には後日Zoom招待コードをお知らせします)

対象:聞こえの有無、年齢問わず、どなたでも参加できます

*応募多数の場合は青年層を優先させていただきます

参加費:無料

申し込み方法:QRコードより令和8年1月17日(土)まで
にお申し込みください

その他不明な点がありましたら、[全難聴青年部事務局
yaungzennan@gmail.com](mailto:yaungzennan@gmail.com)までお問合せください

